

結婚・出産・子育てに関する
市民アンケート調査
報告書

令和2年3月
倉敷市

趣旨	本調査は結婚や出産、子育てに関して市民の皆様の考えを聴き、今後の取組内容の検討に活用する
対象者	市内に住所のある18歳以上50歳未満の市民計1,500人を無作為で抽出
実施期間	令和元年9月6日～令和元年9月20日
配布数・回収率	配布1,500通、回収数357通(紙面での回答300通、Webでの回答57通) 回収率23.8%

設問一覧	問1	性別	P4
		年齢	P4
		居住地域	P4
		家族構成	P4
		居住形態	P5
		就業状態	P5
		結婚の有無	P5
		あなた(または夫婦)の年収	P5
		お子様の有無	P5
	問2	「結婚」についてのあなたのお気持ちをお聞かせください。	P6
	問3	問2で、「1. 結婚はしたいが今のところ予定がない」と回答した方にお尋ねします。その理由は何ですか。	P7
	問4	倉敷市では結婚を希望する方に向けた婚活推進事業として以下のような取組を行っています。知っている取組を教えてください。また、参加したことがある、利用したことがあるものも教えてください。	P9
	問5	結婚を希望する方の婚活を支援するために、倉敷市においては、どのような取組を実施・充実するべきと考えますか。	P10
	問6	あなたにとって理想とする子どもの数は何人ですか。	P12
問7	問6で記入した人数とした理由を教えてください。	P13	
問8	妊娠・出産支援として、倉敷市においては、どのような取組を実施・充実するべきと考えますか。	P18	
問9	子育て支援の取組として、倉敷市においては、どのような取組を実施・充実するべきと考えますか。	P19	
問10	倉敷市の子育て支援の取組として、知っている取組を教えてください。また、お子様がいる方は、利用したことがあるサービスについてもお答えください。	P20	

■結婚について

(結婚に対する意向)

- ・「既婚又は近々結婚の予定がある 190人(53.2%)」が最も多く、次いで「結婚はしたいが今のところは予定がない 106人(29.7%)」「結婚したくない 34人(9.5%)」となっている。

(結婚はしたいが今のところは予定がない理由)

- ・結婚はしたいが今のところは予定がないと回答した理由について、「理想の相手にまだめぐり会えていない 61人(57.5%)」が最も多く、次いで「異性にめぐり会う機会(場)がない 36人(34.0%)」「自由や気楽さを失いたくない 21人(19.8%)」となっている。
- ・性別でも、「理想の相手にまだめぐり会えていない」が女性61.2%、男性54.4%と最も多くなっている。一方、性別で大きく回答が異なっているのは、「安定した仕事についていない」(男性24.6%、女性8.2%)と、「自由や気楽さを失いたくない」(女性28.6%、男性12.3%)で、前者は男性が、後者は女性が多くなっている。

(婚活推進事業に対する認知度)

- ・婚活推進事業に関して、「カップリングパーティーなど、出会いを推進する様々な婚活イベントを実施している」「お見合いなどの支援を行っている「倉敷結婚相談所」を運営している」「結婚応援冊子「and[アンド]」を発行している」についてそれぞれ「知らない」と回答した数が最も多い。
- ・一方で、「知っている」と回答した人の中では「カップリングパーティーなど、出会いを推進する様々な婚活イベントを実施している」が多くなっている。

(婚活支援の取組)

- ・結婚を希望する方の婚活支援として望まれている取組は「長時間労働の改善や夫婦が働き続けられるような職場環境の充実に向けた企業への啓発 149人(41.7%)」が最も多い。次いで「結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援 136人(38.1%)」「パートナーを探せる婚活イベントの開催 114人(31.9%)」となっており、働く環境の改善や資金面等への支援が望まれている。
- ・性別で見ると、男性は「結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援」が最も多い。一方で女性は「長時間労働の改善や夫婦が働き続けられるような職場環境の充実に向けた企業への啓発」が最も多い。

■妊娠・出産について

(理想とする子どもの数)

- ・理想とする子どもの数は「2人 166人 (46.5%)」が最も多く、次いで「3人 109人 (30.5%)」「0人 30人 (8.4%)」となっている。

(理想とする子どもの数の回答理由)

- ・理想の子どもの数を選んだ理由について、2人の理由は、「子どもが好きだから 58人 (34.9%)」が最も多く、次いで「子どもが多いと賑やかで楽しいから 50人 (30.1%)」「子育てや教育にお金がかかるから 46人 (27.7%)」となっている。
- ・3人の理由は、「子どもが多いと賑やかで楽しいから 86人 (78.9%)」が最も多く、次いで「子どもは社会の支えとなるから 51人 (46.8%)」「子どもが好きだから 50人 (45.9%)」となっている。
- ・0人の理由は、「子どもに興味がないから 14人 (46.7%)」が最も多く、次いで「育児の心理的、肉体的な負担に耐えられないから 12人 (40.0%)」「自分や夫婦の生活を大切にしたいから 10人 (33.3%)」となっている。
- ・理想の子どもの数を「0人」や「1人」と回答している人は、金銭・経済面や年齢、体力などに不安を持っている傾向にあると考えられる。一方で、2人以上と回答している人は、「子どもが好き」「子どもが多いと賑やかで楽しい」といったことが上位に挙がっていることから妊娠・出産等に対して、前向きな意向を捉えることができる。

(妊娠・出産支援の取組)

- ・妊娠・出産支援として望まれている取組は、「長時間労働の改善や出産後も働き続けられるような職場環境の充実に向けた企業への啓発 133人 (37.3%)」が最も多い。次いで「妊婦の健康診査費用や分娩費用の負担を軽減するための経済的支援 128人 (35.9%)」「不妊治療費用の負担を軽減するための経済的支援 114人 (31.9%)」となっている。
- ・妊娠・出産後の復帰がしやすい職場環境や、妊娠中の経済的支援などが求められている傾向にある。

■子育てについて

(子育て支援の取組)

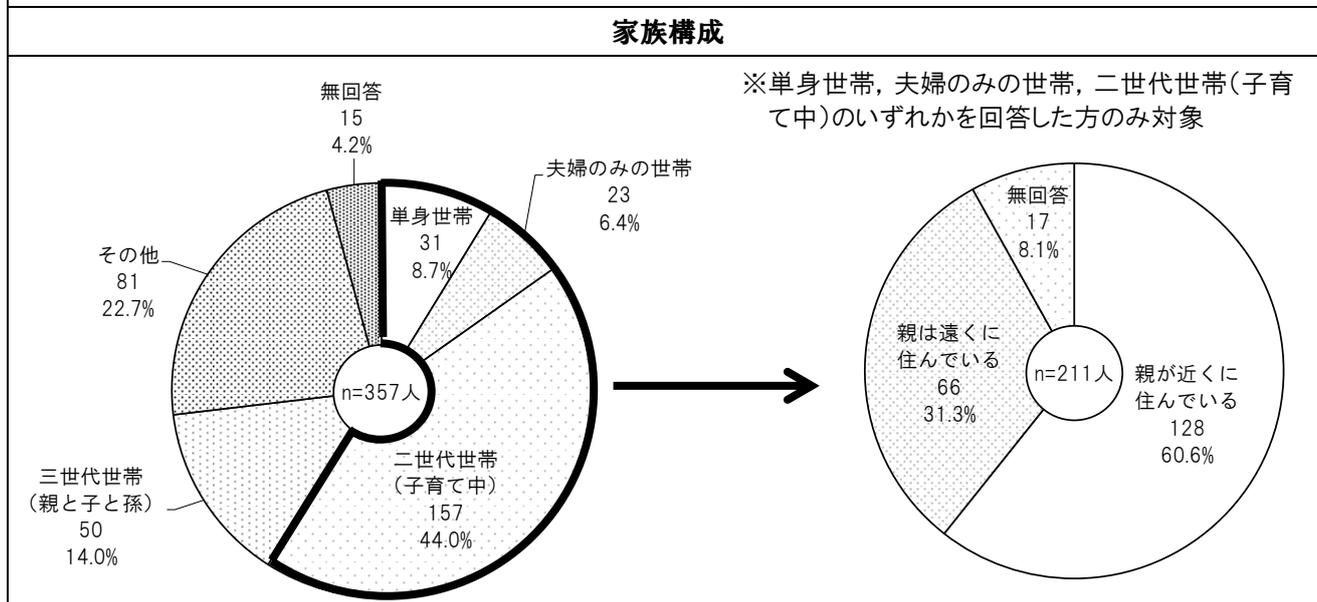
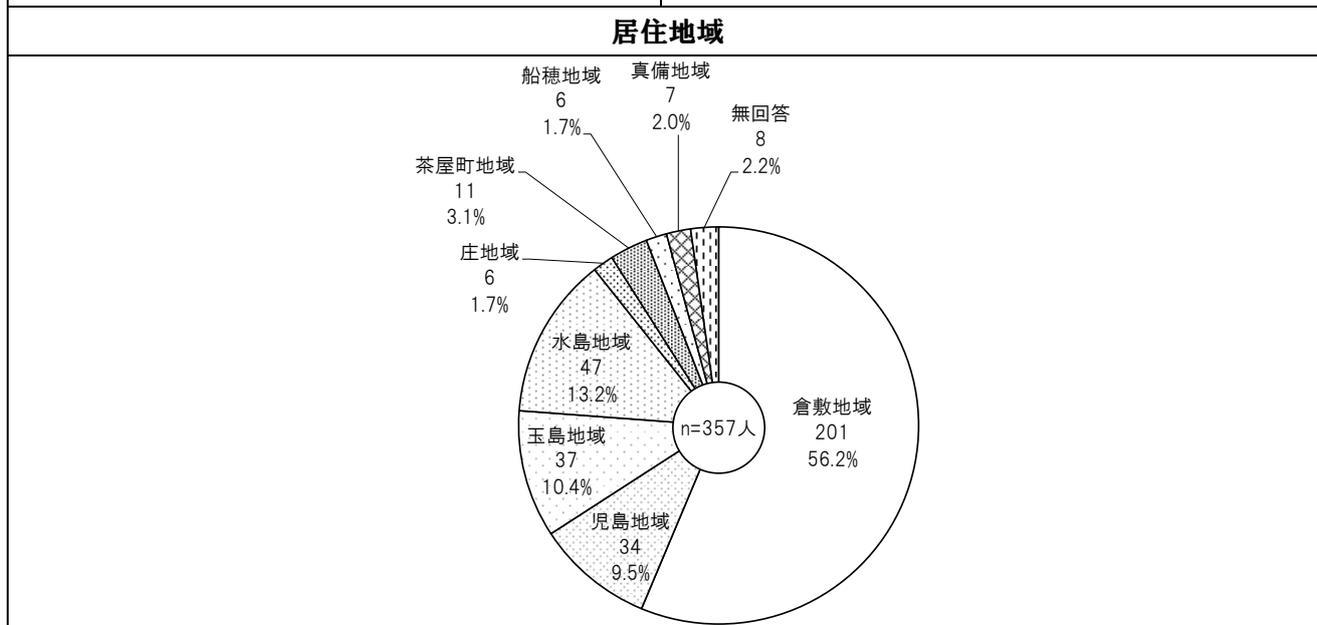
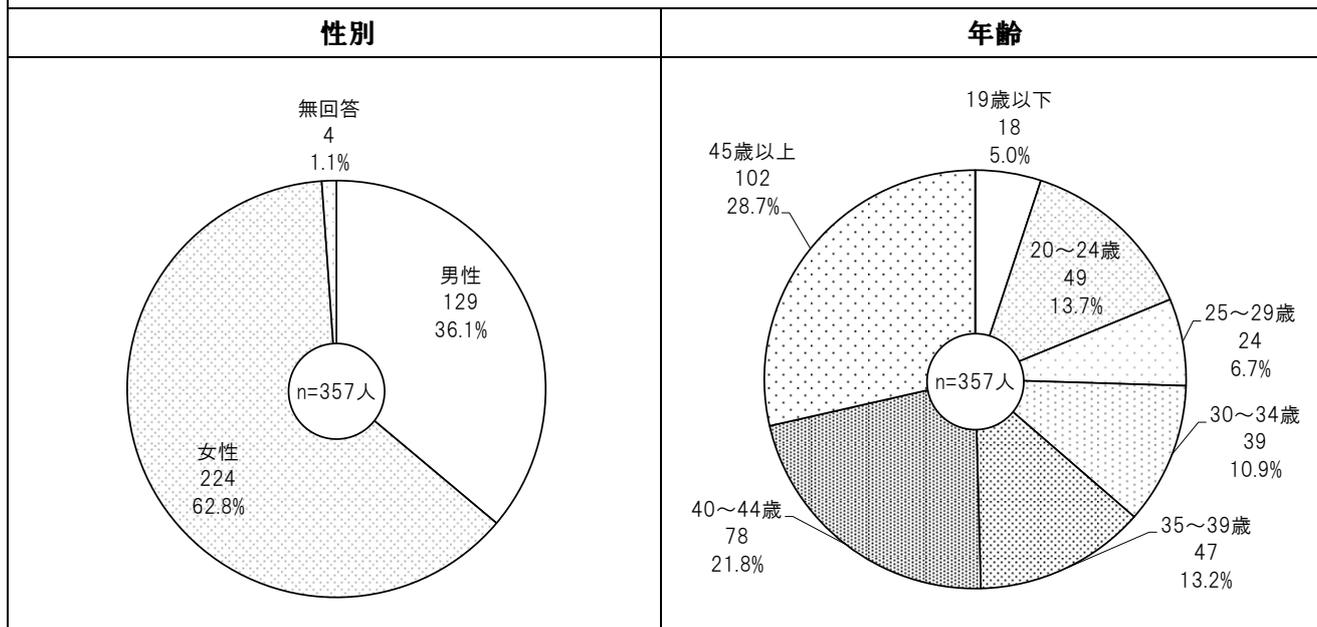
- ・子育て支援として望まれている取組は、「保育所、幼稚園、認定こども園の整備や施設の充実 154人 (43.1%)」が最も多く、次いで「子どもの人数に応じた経済的な支援 110人 (30.8%)」「保育や病児対応、放課後児童クラブなどの整備・充実 93人 (26.1%)」となっている。
- ・施設やその整備といったハードの充実とともに、経済的な支援やソフト面の充実が求められている傾向にある。

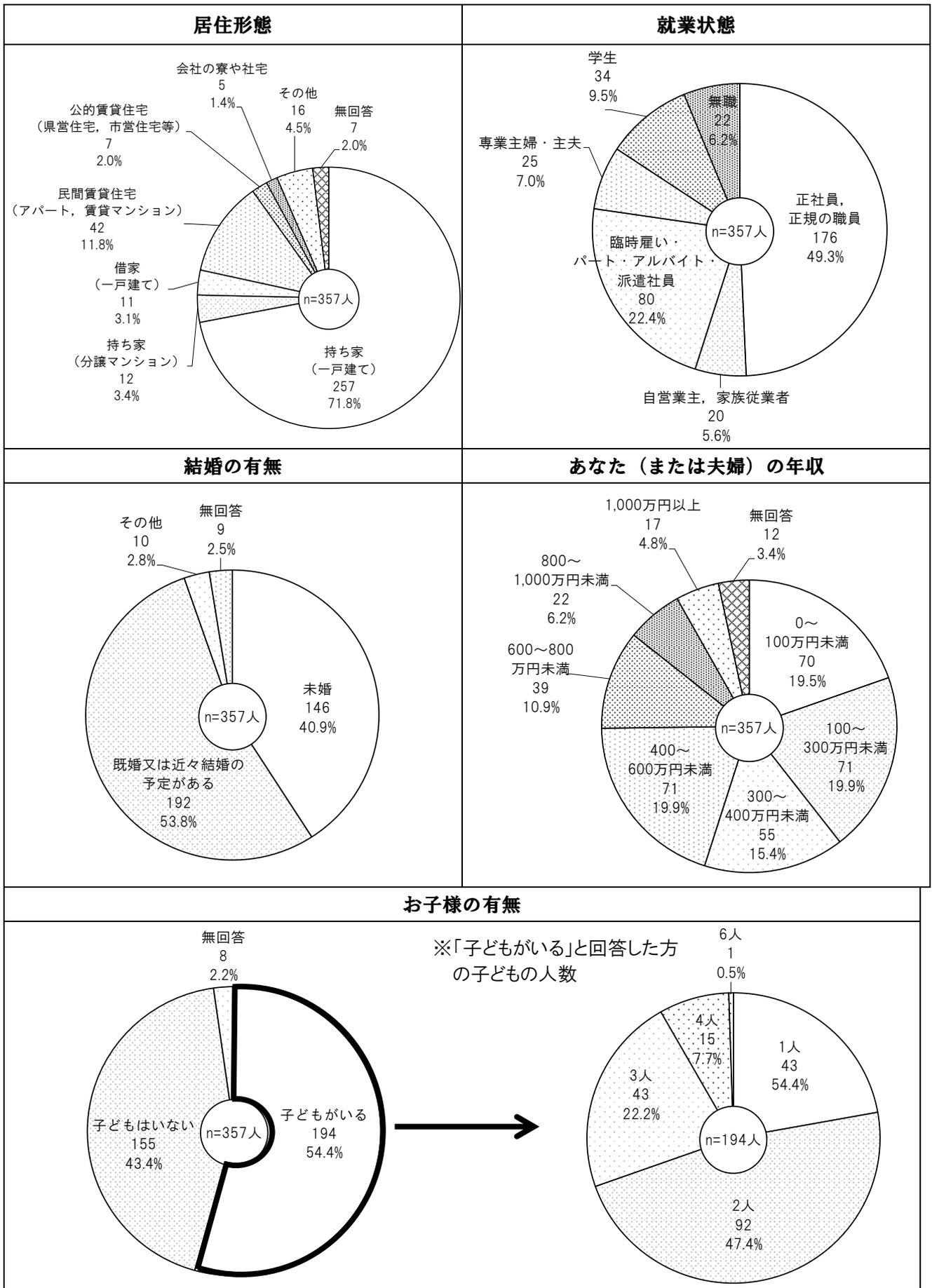
(子育て支援の取組の認知度)

- ・倉敷市の子育て支援の取組に対しては、総じて「知らない」とする回答が多い。
- ・一方で、「知っている」という回答が多い取組は、「保育所での一時保育、休日保育や幼稚園での預かり保育」と「0歳から18歳までの子どもとその保護者が自由に来館でき、自由遊びやクラブ活動をするための取組(児童館)」となっている。
- ・子育て支援の取組について、継続的に情報発信等を行う必要がある。

あなたご自身のことについておたずねします（単数回答）

問1. あなたご自身のことについて、お答えください。

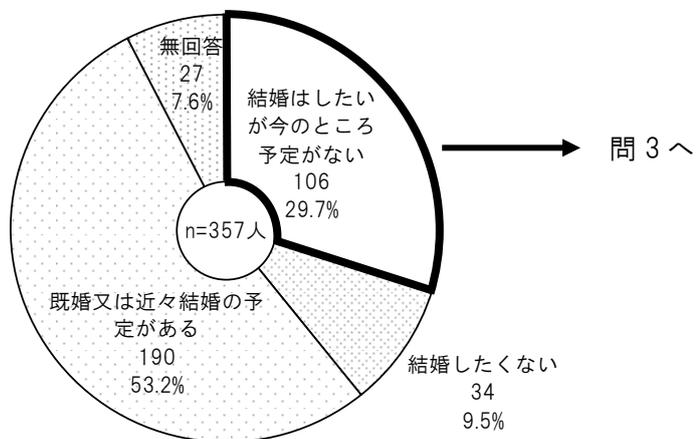




結婚についてお尋ねします。

問2. 「結婚」についてのお気持ちをお聞かせください。

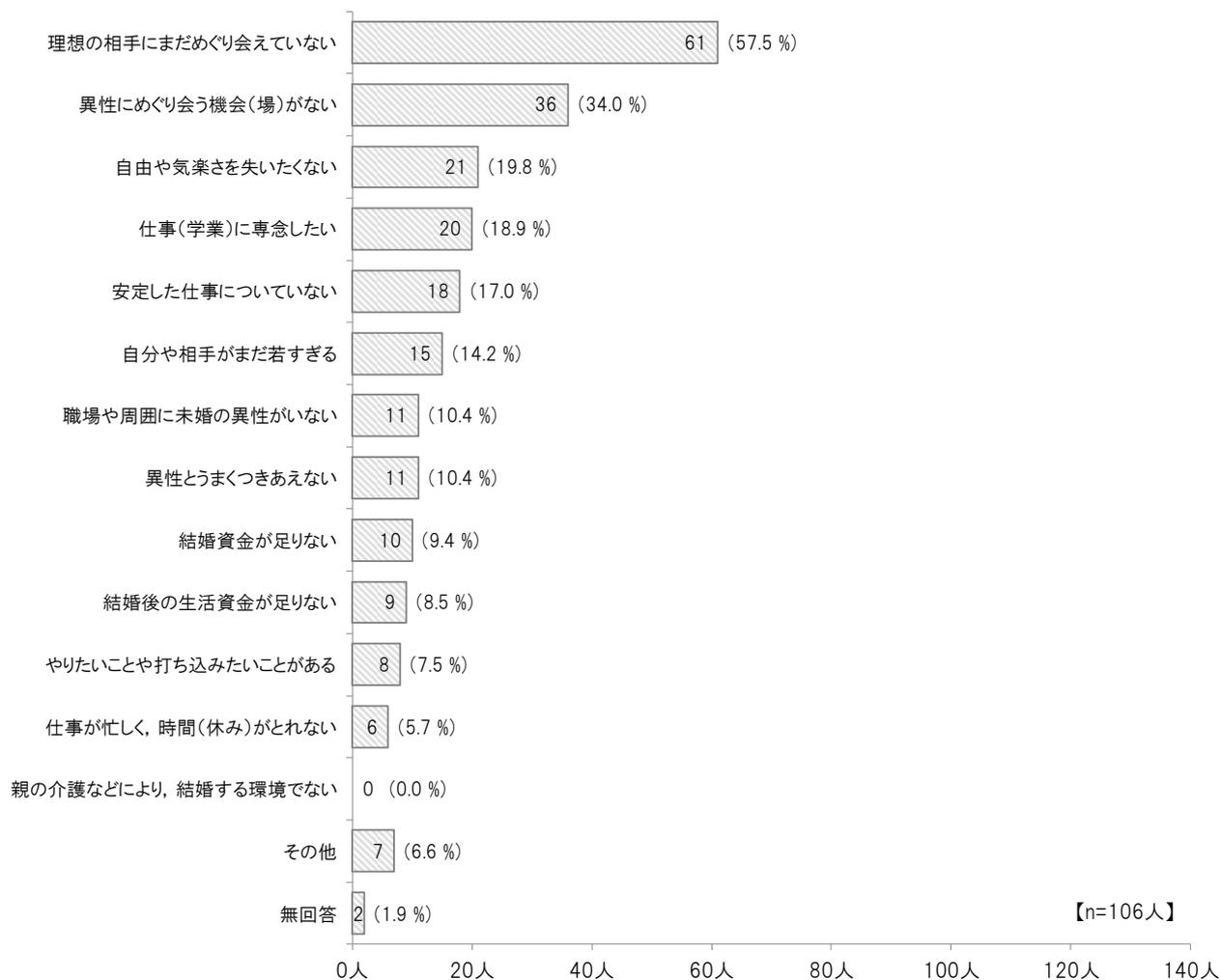
「既婚又は近々結婚の予定がある 190人 (53.2%)」が最も多い。次いで「結婚はしたいが今のところは予定がない 106人 (29.7%)」「結婚したくない 34人 (9.5%)」となっている。



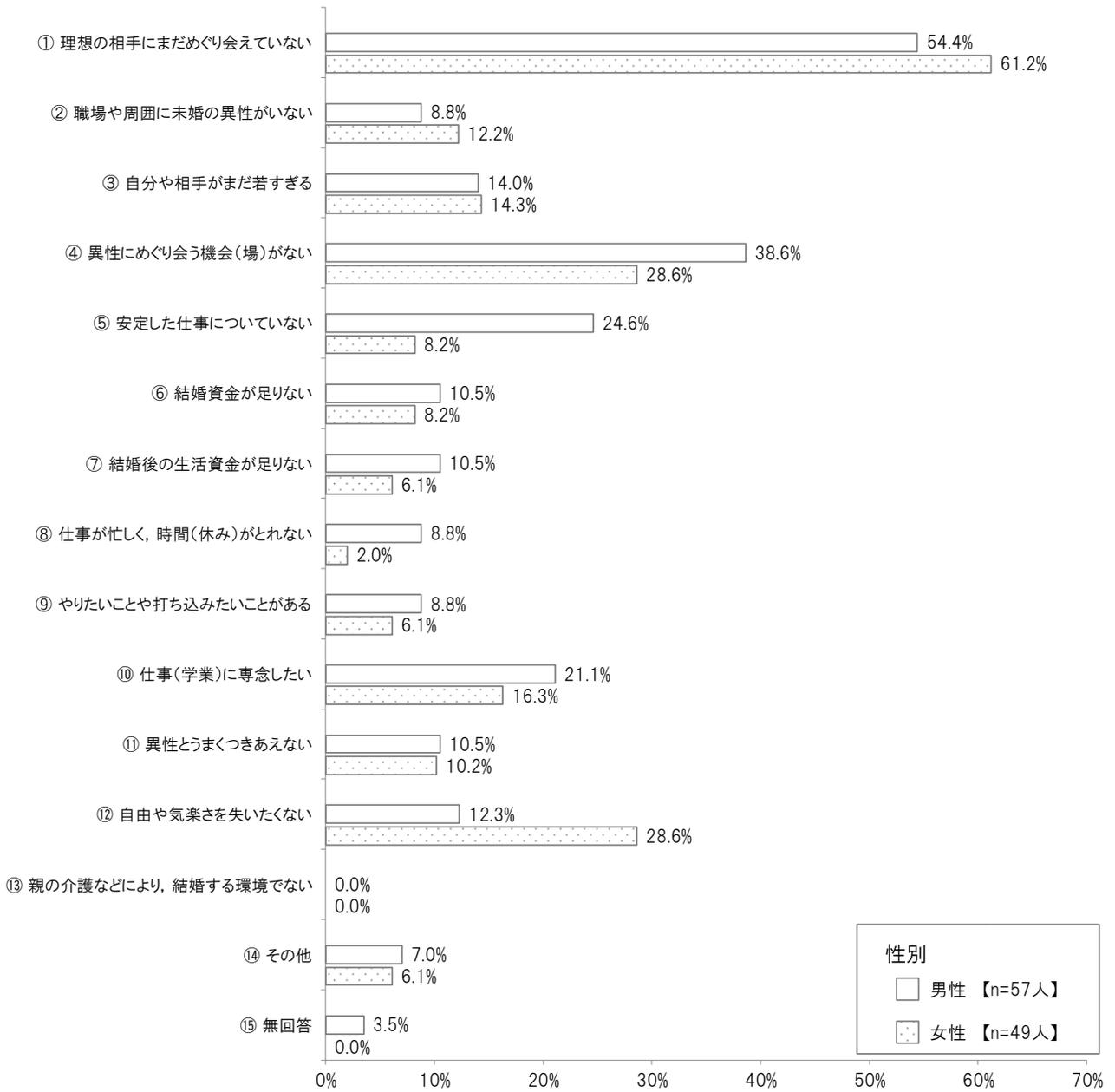
**問3. 問2で、「1. 結婚はしたいが今のところ予定がない」と回答した方にお尋ねします。
その理由は何ですか。(複数回答)**

「理想の相手にまだめぐり会えていない 61人 (57.5%)」が最も多く、次いで「異性にめぐり会う機会(場)がない 36人 (34.0%)」「自由や気楽さを失いたくない 21人 (19.8%)」となっている。
性別で見ると、男女ともに「理想の相手にまだめぐり会えていない」が最も多くなっている。

【全体】 回答が多い順



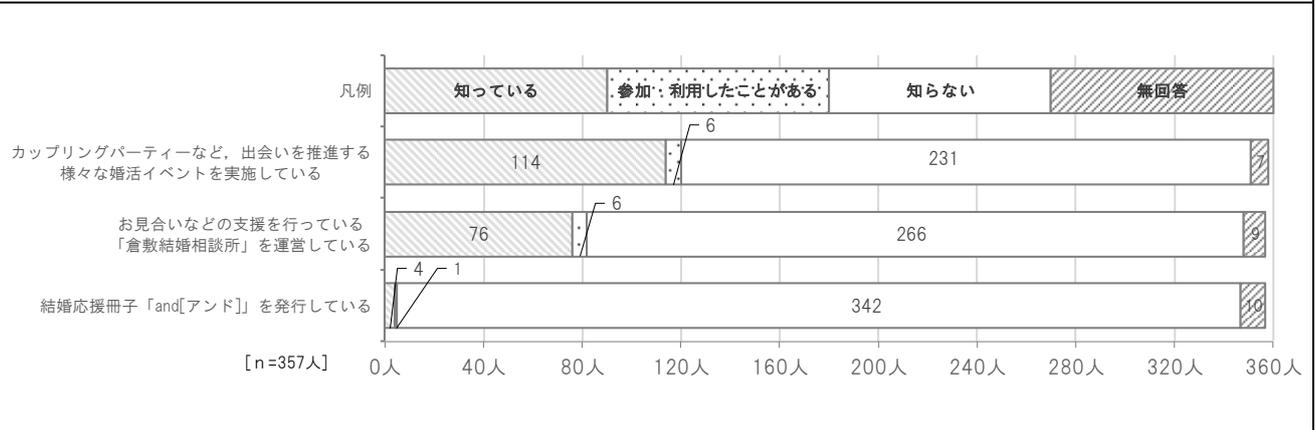
【性別】



問4. 倉敷市では結婚を希望する方に向けた婚活推進事業として以下のような取組を行っています。知っている取組を教えてください。また、参加したことがある、利用したことがあるものも教えてください。(複数回答)

婚活推進事業に関して、「カップリングパーティーなど、出会いを推進する様々な婚活イベントを実施している」「お見合いなどの支援を行っている「倉敷結婚相談所」を運営している」「結婚応援冊子「and[アンド]」を発行している」についてそれぞれ「知らない」と回答した数が最も多い。

一方で、「知っている」と回答した人の中では「カップリングパーティーなど、出会いを推進する様々な婚活イベントを実施している」が多くなっている。

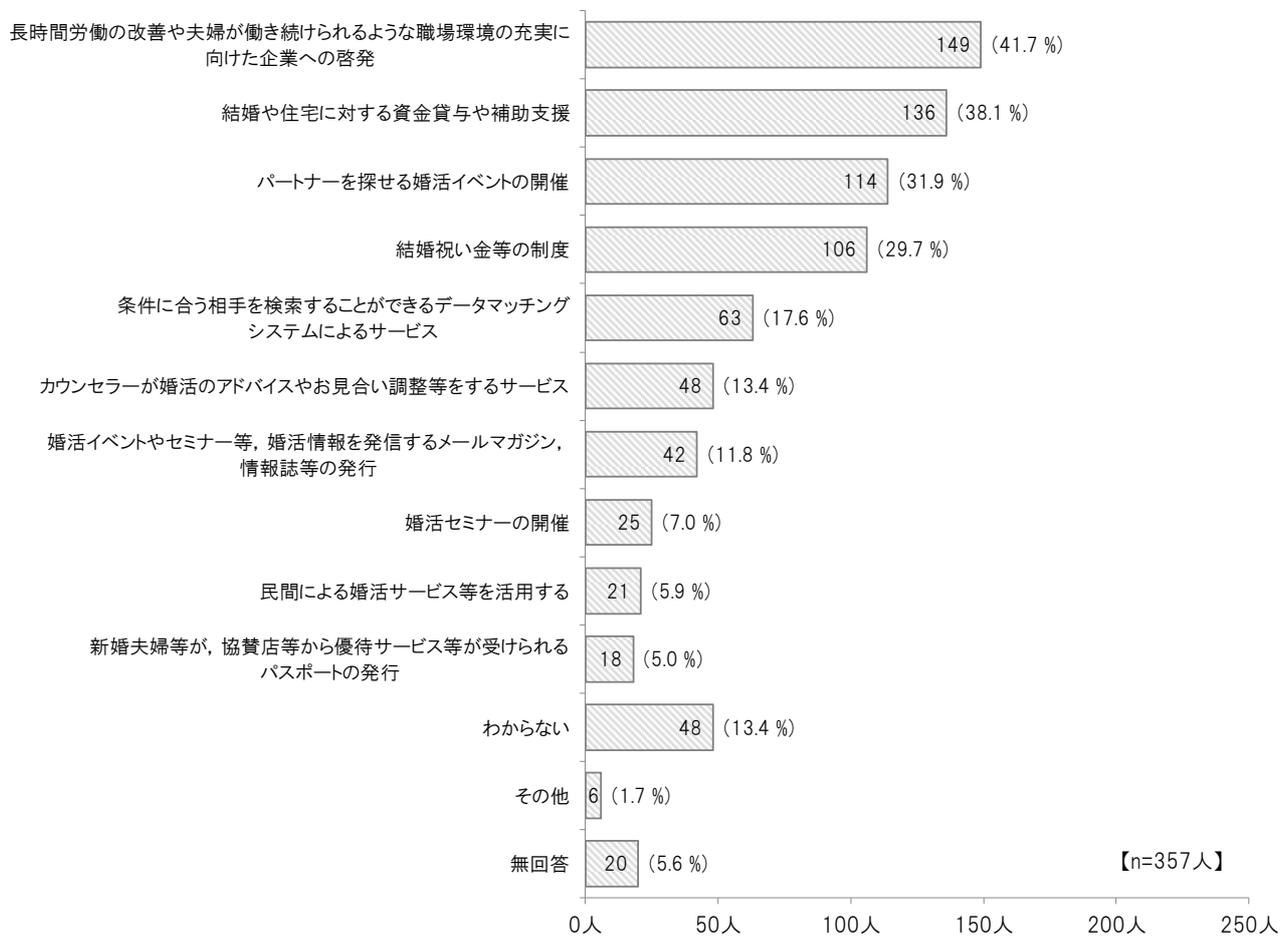


問5. 結婚を希望する方の婚活を支援するために、倉敷市においては、どのような取組を実施・充実すべきと考えますか。(複数回答)

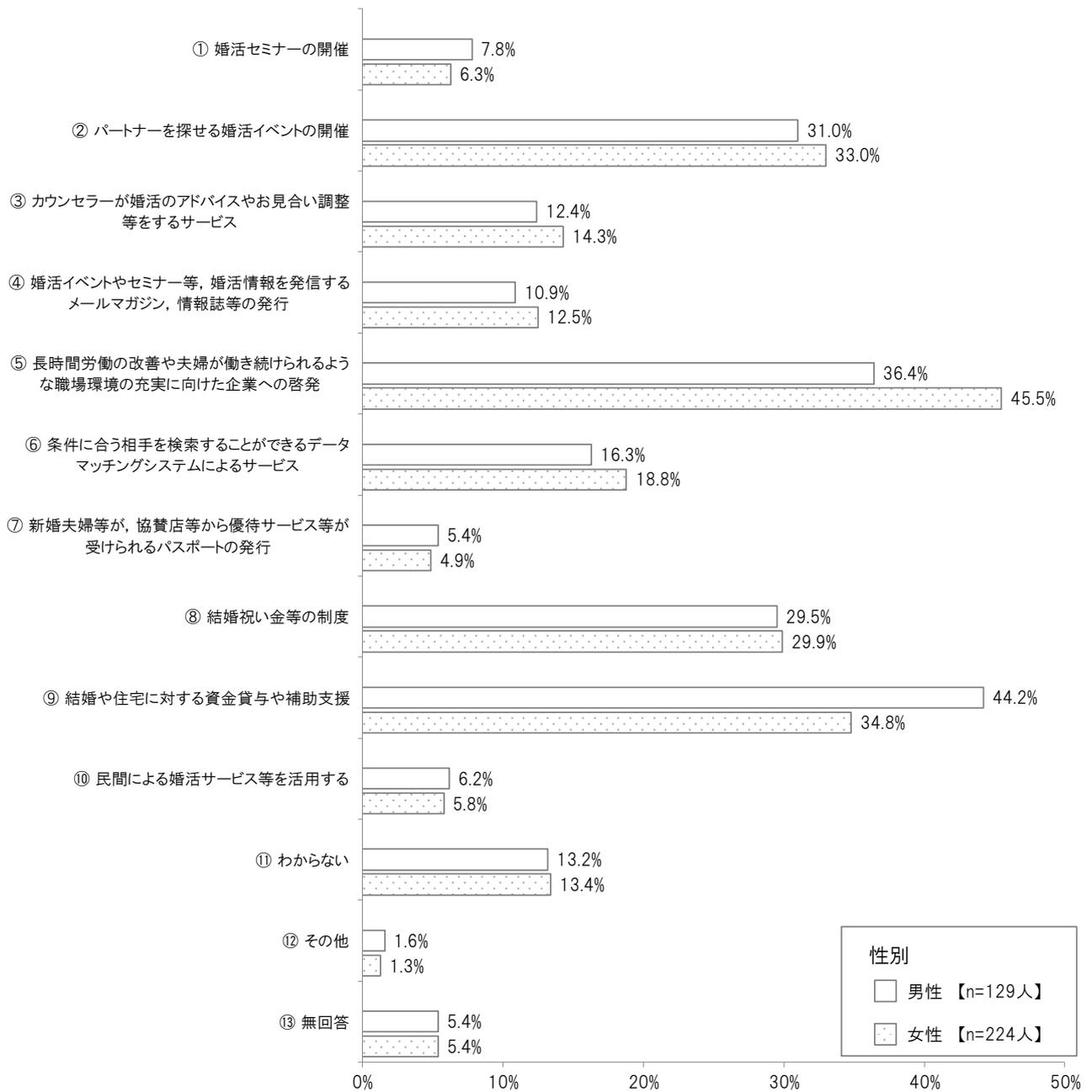
「長時間労働の改善や夫婦が働き続けられるような職場環境の充実に向けた企業への啓発 149人 (41.7%)」が最も多く、次いで「結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援 136人 (38.1%)」「パートナーを探せる婚活イベントの開催 114人 (31.9%)」となっている。

性別でみると、男性は「結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援」が最も多く、女性は「長時間労働の改善や夫婦が働き続けられるような職場環境の充実に向けた企業への啓発」が最も多い。

【全体】 回答が多い順



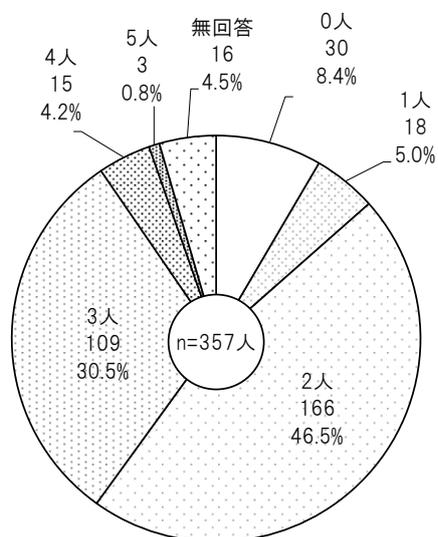
【性別】



妊娠・出産についてお尋ねします。

問6. あなたにとって理想とする子どもの数は何人ですか。

理想とする子どもの数は「2人 166人 (46.5%)」が最も多く、次いで「3人 109人 (30.5%)」「0人 30人 (8.4%)」となっている。



問7. 問6で記入した人数とした理由を教えてください。(複数回答)

(0人の理由)

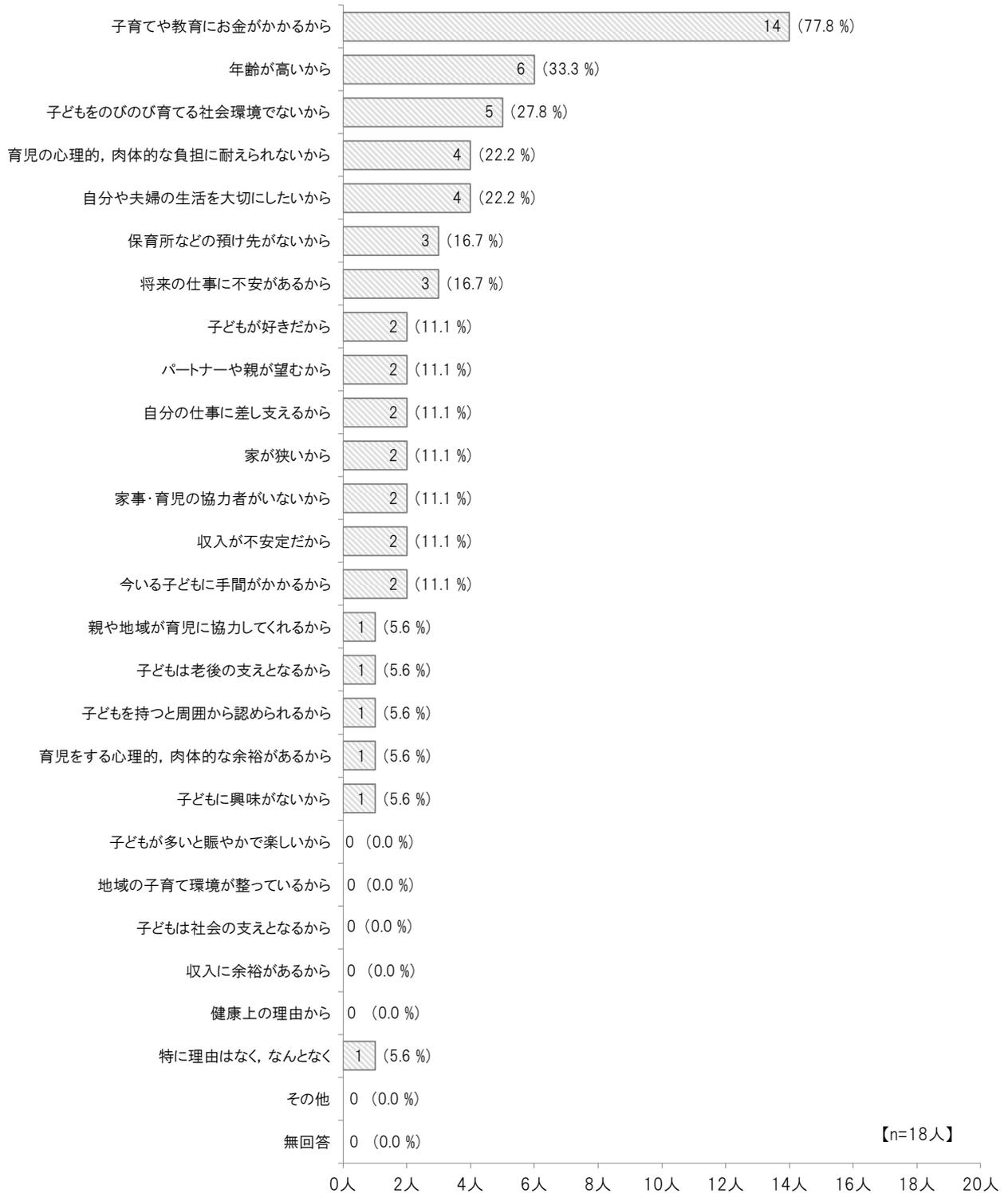
理想とする子どもの数が0人の理由は、「子どもに興味がないから 14人(46.7%)」が最も多く、次いで「育児の心理的、肉体的な負担に耐えられないから 12人(40.0%)」「自分や夫婦の生活を大切にしたいから 10人(33.3%)」となっている。



※理想の子どもの数を「5人」と回答された方は3名のため、グラフ等は割愛しています

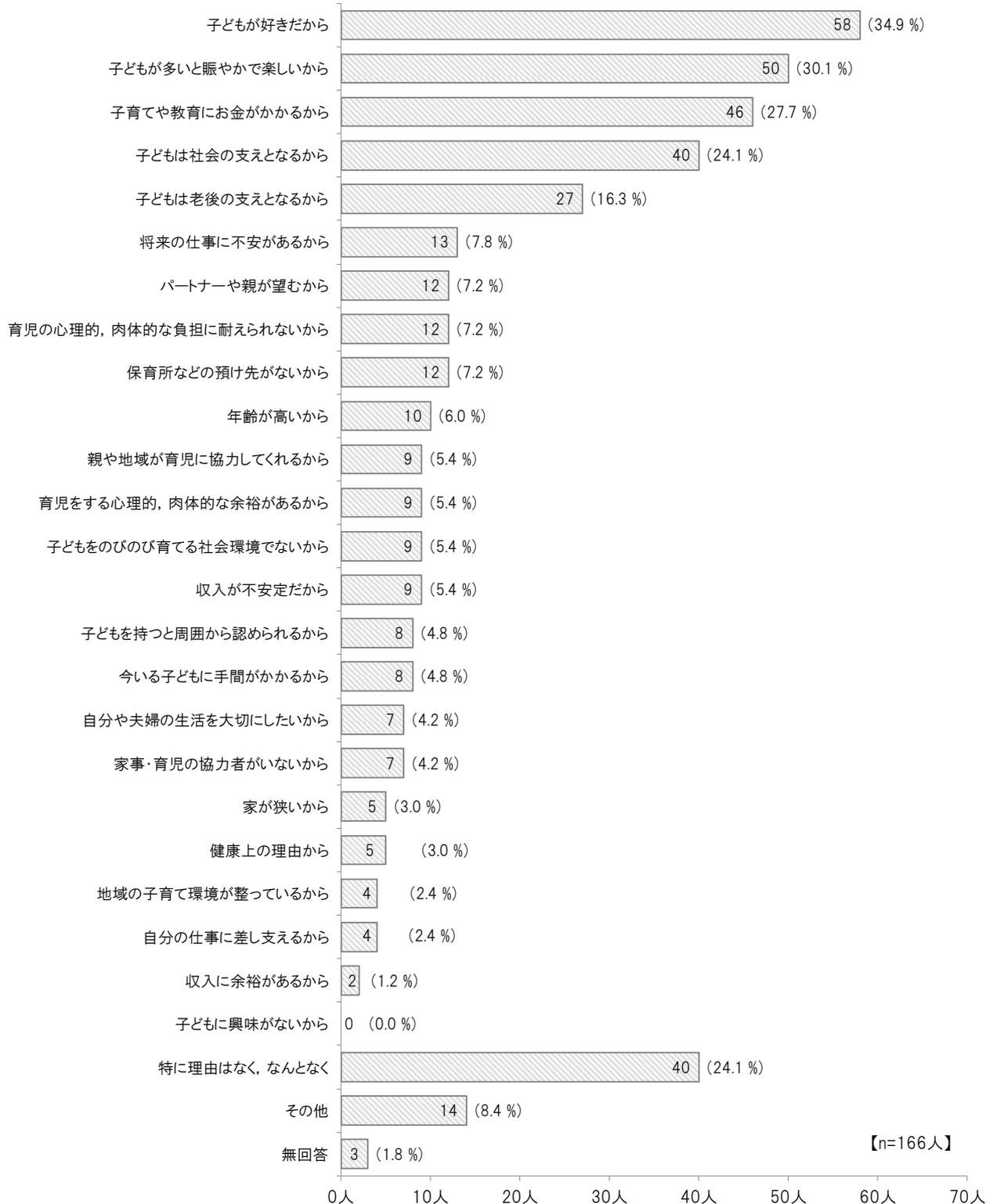
(1人の理由)

理想とする子どもの数が1人の理由は、「子育てや教育にお金がかかるから 14人(77.8%)」が最も多く、次いで「年齢が高いから 6人(33.3%)」「子どもをのびのび育てる社会環境でないから 5人(27.8%)」となっている。



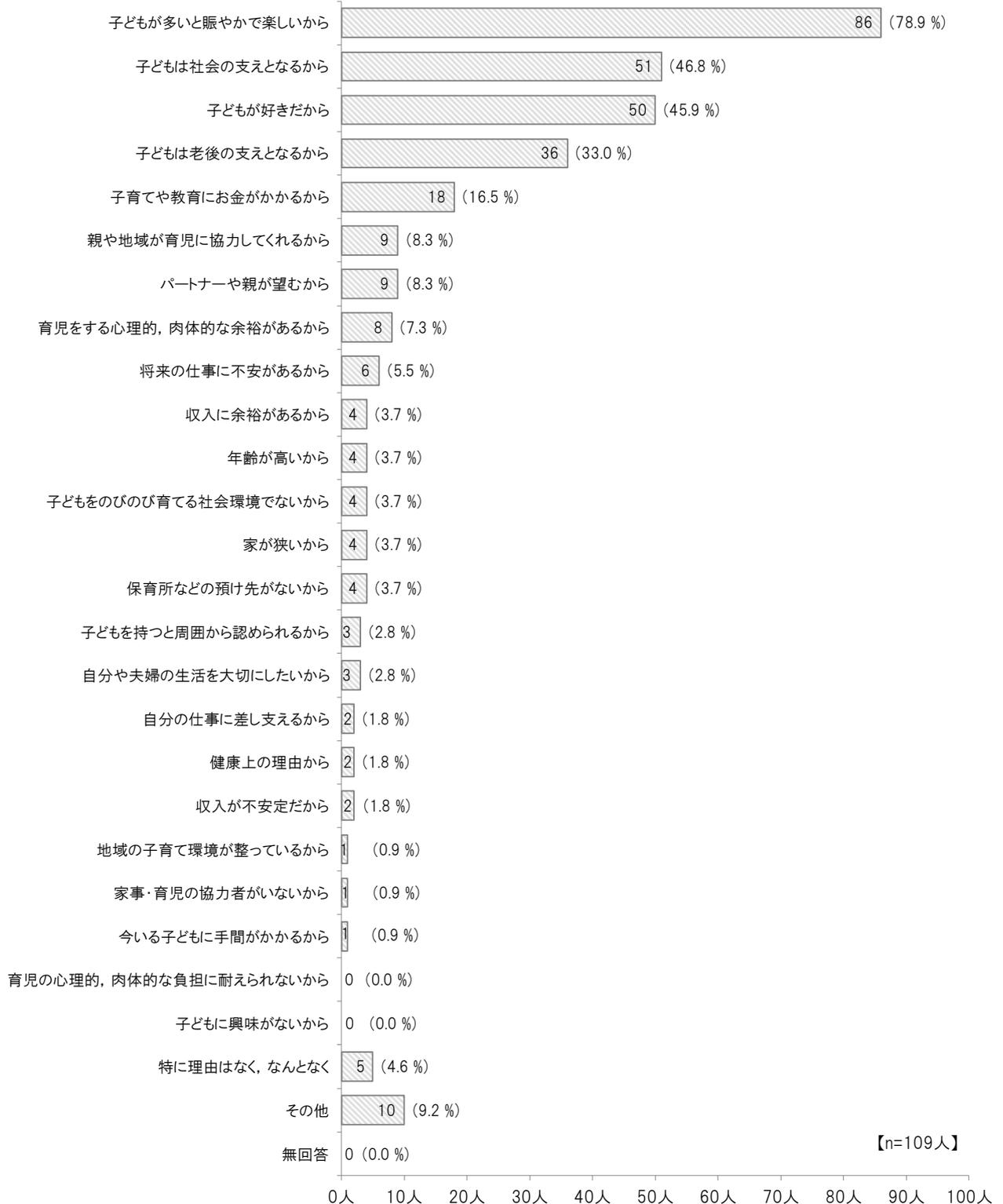
(2人の理由)

理想とする子どもの数が2人の理由は、「子どもが好きだから 58人 (34.9%)」が最も多く、次いで「子どもが多いと賑やかで楽しいから 50人 (30.1%)」「子育てや教育にお金がかかるから 46人 (27.7%)」となっている。



(3人の理由)

理想とする子どもの数が3人の理由は、「子どもが多いと賑やかで楽しいから 86人(78.9%)」が最も多く、次いで「子どもは社会の支えとなるから 51人(46.8%)」「子どもが好きだから 50人(45.9%)」となっている。



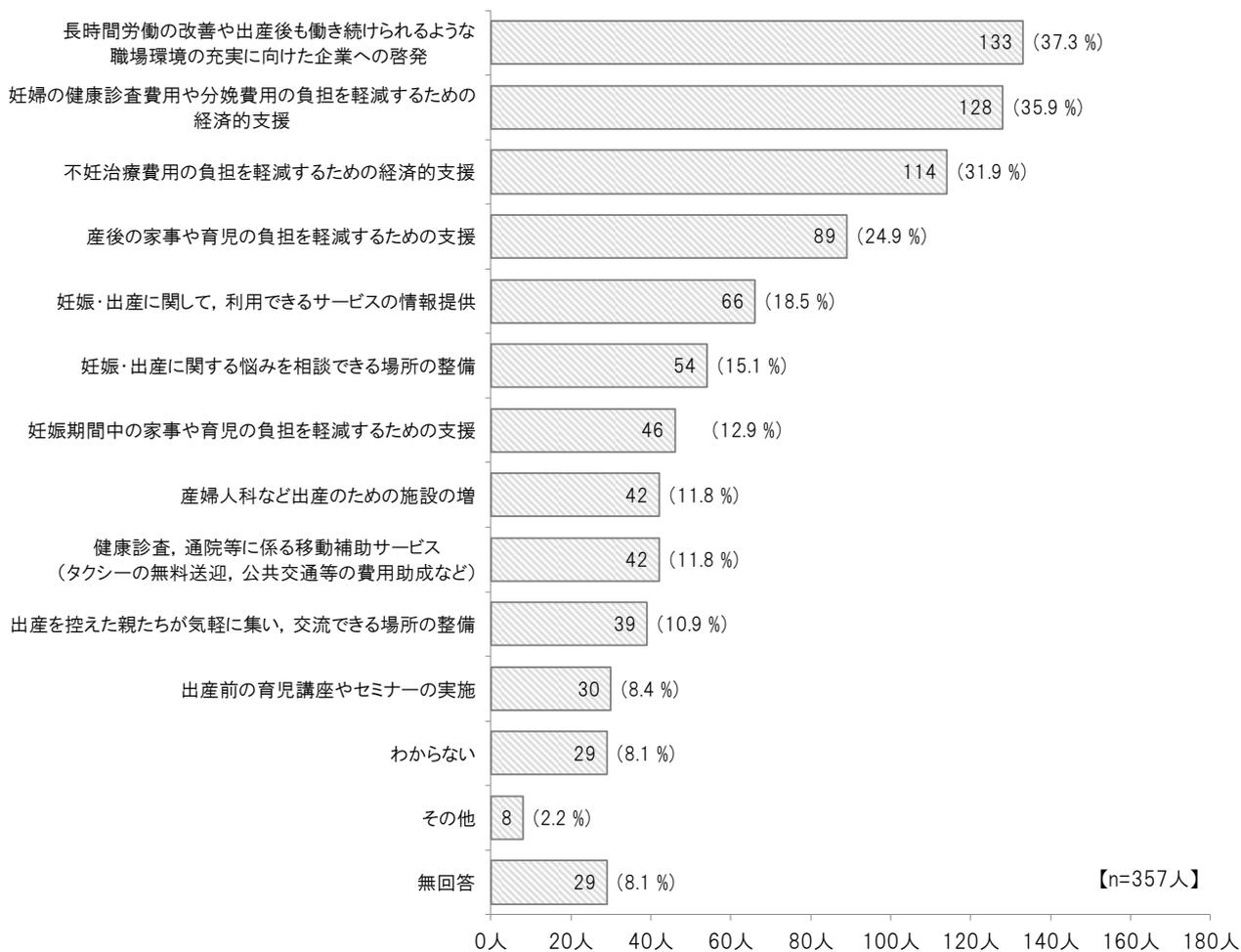
(4人の理由)

理想とする子どもの数が4人の理由は、「子どもが多いと賑やかで楽しいから 13人(86.7%)」が最も多く、次いで「子どもは社会の支えとなるから 8人(53.3%)」「子どもが好きだから 7人(46.7%)」となっている。



**問8. 妊娠・出産支援として、倉敷市においては、どのような取組を実施・充実すべきと考えますか。
(複数回答)**

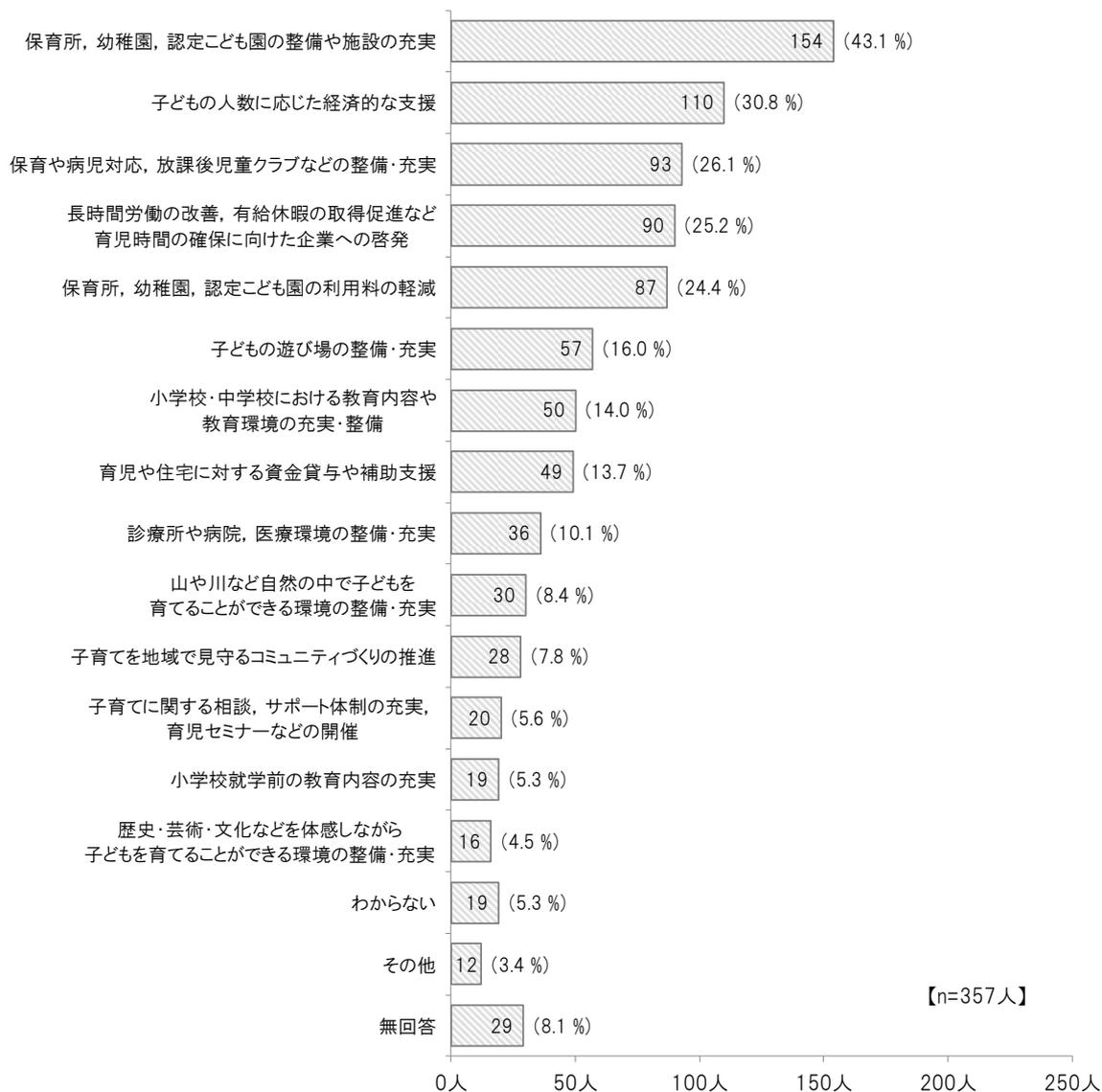
「長時間労働の改善や出産後も働き続けられるような職場環境の充実に向けた企業への啓発 133人 (37.3%)」が最も多く、次いで「妊婦の健康診査費用や分娩費用の負担を軽減するための経済的支援 128人 (35.9%)」「不妊治療費用の負担を軽減するための経済的支援 114人 (31.9%)」となっている。



子育てについてお尋ねします。

問9. 子育て支援の取組として、倉敷市においては、どのような取組を実施・充実するべきと考えますか。
(複数回答)

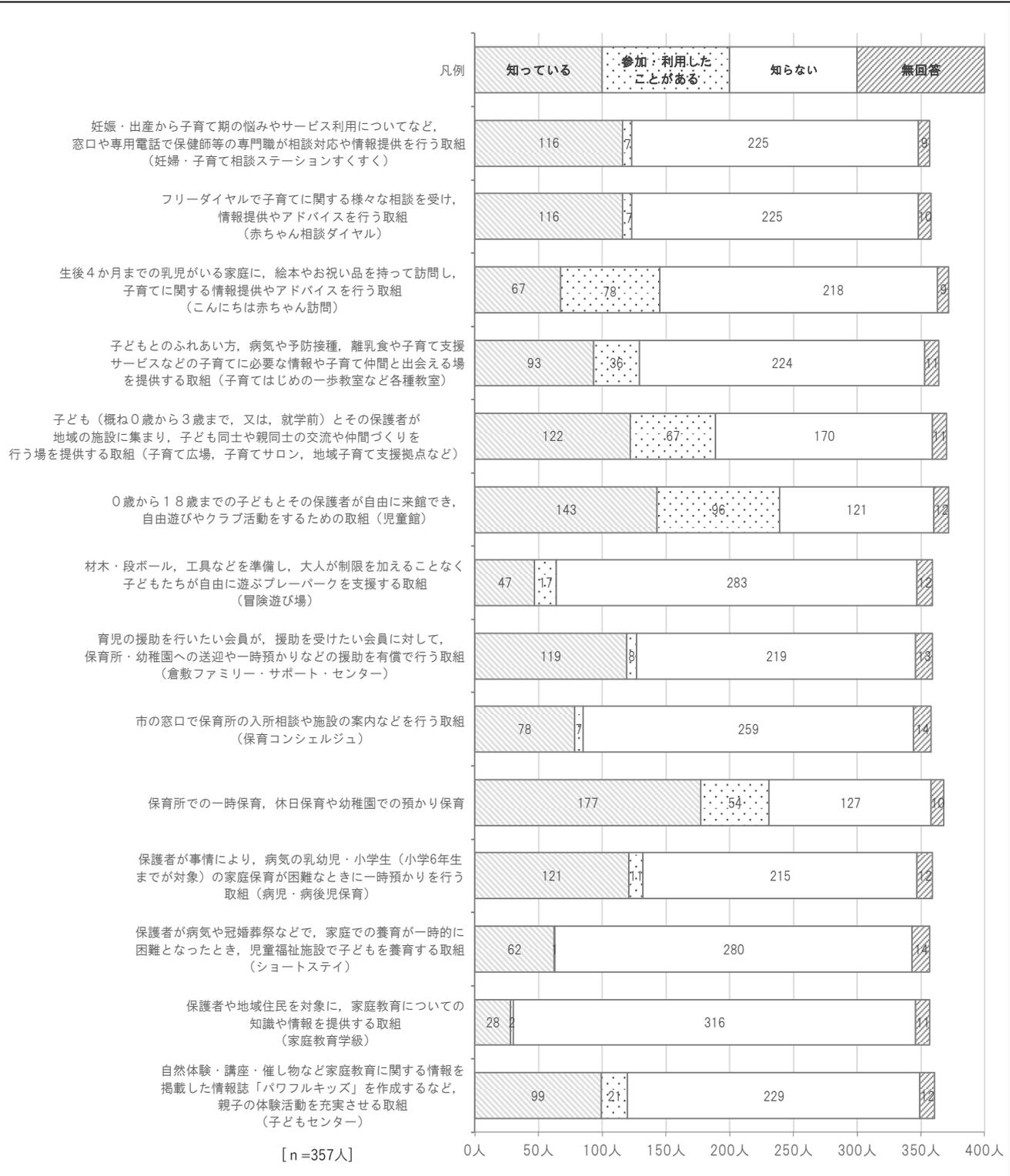
「保育所、幼稚園、認定こども園の整備や施設の充実 154人 (43.1%)」が最も多く、次いで「子どもの人数に応じた経済的な支援 110人 (30.8%)」「保育や病児対応、放課後児童クラブなどの整備・充実 93人 (26.1%)」となっている。



**問10. 倉敷市の子育て支援の取組として、知っている取組を教えてください。
また、お子様がいる方は、利用したことがあるサービスについてもお答えください。
(複数回答)**

総じて「知らない」という回答が多く、「知っている」という回答は、「保育所での一時保育、休日保育や幼稚園での預かり保育」「0歳から18歳までの子どもとその保護者が自由に来館でき、自由遊びやクラブ活動をするための取組(児童館)」で多くなっている。

また、「参加・利用したことがある」という回答が多いのは、「0歳から18歳までの子どもとその保護者が自由に来館でき、自由遊びやクラブ活動をするための取組(児童館)」となっている。



結婚・出産・子育てに関する市民アンケート調査 ご協力をお願い

日頃から市政に対しましてご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
現在、わが国では、人口減少がはじまっており、今後は、今以上に人口が減少していくことが予想されています。このままでは、未来を担う子どもの数が減り、国の活力が低下してしまうおそれがあります。倉敷市においても、今後は、人口が減少していくものと見込まれており、人口を増やすための取組を進めています。特に、安心して、結婚や出産、子育てができる環境づくりを進めていくことが重要と考えています。

本調査は、市内に住所のある18歳以上50歳未満の方の中から、無作為に1,500名の方を選んで、結婚や出産、子育てに関してのお考えをお聴きして、今後の取組内容の検討に活用するものです。ぜひ、みなさまの率直なご意見をお聴かせください。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和元年9月 倉敷市

ご記入にあたってのお願い

- 封筒の宛名のご本人が回答してください。
なお、ご自身での記入が困難な場合は、家族の方などの代筆による回答でも構いません。
- お名前を記入する必要はありません。調査結果は、統計的に処理し公表させていただきます。個人が特定されることはありませんので、ありのままを回答してください。
- ご記入にあたってご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

回答期限・返送方法

○ご記入いただいた調査票は、**9月20日(金)までに**、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください(切手は不要です)。

<パソコン・スマートフォンでも回答できます>

URL: <https://forms.gle/ebZVxrv6xsH4WPzg9>

※WEBで回答された方は、紙のアンケートの返信は不要です。



【問合せ先】

倉敷市 企画財政局 企画財政部 企画経営室 担当：大内、荻野
〒710-8565 倉敷市西中新田 640 番地 TEL：086-426-3055 FAX：086-426-5131

1. あなたご自身のことについてお尋ねします。

問1. あなたご自身のことについて、お答えください。該当する番号に○をつけてください。

性別	1. 男性 2. 女性			
年齢	1. 19歳以下	2. 20～24歳	3. 25～29歳	4. 30～34歳
	5. 35～39歳	6. 40～44歳	7. 45歳以上	
居住地域	1. 倉敷地域	2. 児島地域	3. 玉島地域	4. 水島地域
	5. 庄地域	6. 茶屋町地域	7. 船穂地域	8. 真備地域
	※地域がわからない場合(町名) ⇒ 倉敷市_____ (町)			
家族構成	1. 単身世帯 2. 夫婦のみの世帯 3. 二世帯世帯(子育て中)			
	4. 三世帯世帯(親と子と孫) 5. その他()			
※上記 1,2,3 のみ回答	1. 親が <u>近く</u> に住んでいる		2. 親は <u>遠く</u> に住んでいる	
	※車で20分程度の場所に住んでいる			
居住形態	1. 持ち家(一戸建て) 2. 持ち家(分譲マンション)			
	3. 借家(一戸建て) 4. 民間賃貸住宅(アパート, 賃貸マンション)			
	5. 公的賃貸住宅(県営住宅, 市営住宅等)			
	6. 会社の寮や社宅			
	7. その他()			
就業状態	1. 正社員, 正規の職員 2. 自営業主, 家族従業者 3. 臨時雇い・パート・アルバイト・派遣社員			
	4. 専業主婦・主夫 5. 学生 6. 無職			
結婚の有無	1. 未婚 2. 既婚又は近々結婚の予定がある 3. その他()			
あなたの 年収	【未婚の方はあなたの年収, 結婚されている場合はご夫婦の年収をお答えください】			
	1. 0～100万円未満	2. 100～300万円未満		
	3. 300～400万円未満	4. 400～600万円未満		
	5. 600～800万円未満	6. 800～1,000万円未満		
	7. 1,000万円以上			
お子様の有無	1. 子どもがいる(人)		2. 子どもはいない	

2. 結婚についてお尋ねします。

問2. 「結婚」についてのあなたのお気持ちをお聞かせください。【いずれか1つに○】

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 結婚はしたいが今のところ予定がない | ⇒ 問3, 問4と順にお答えください。 |
| 2. 結婚したくない | ⇒ 問4へ進んでください。 |
| 3. 既婚又は近々結婚の予定がある | ⇒ 問4へ進んでください。 |

問3. 問2で、「1. 結婚はしたいが今のところ予定がない」と回答した方にお尋ねします。
その理由は何ですか。【3つまでに○】

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. 理想の相手にまだめぐり会えていない | 2. 職場や周囲に未婚の異性がいない |
| 3. 自分や相手がまだ若すぎる | 4. 異性にめぐり会う機会(場)がない |
| 5. 安定した仕事についていない | 6. 結婚資金が足りない |
| 7. 結婚後の生活資金が足りない | 8. 仕事が忙しく、時間(休み)がとれない |
| 9. やりたいことや打ち込みたいことがある | 10. 仕事(学業)に専念したい |
| 11. 異性とうまくつきあえない | 12. 自由や気楽さを失いたくない |
| 13. 親の介護などにより、結婚する環境でない | |
| 14. その他() | |

【全員お答えください】

問4. 倉敷市では結婚を希望する方に向けた婚活推進事業として以下のような取組を行っています。
知っている取組を教えてください。また、参加したことがある、利用したことがあるものも教えてください。【該当するものすべてに○】

	知っている	参加・利用したことがある	知らない
1. カップリングパーティーなど、出会いを推進する様々な婚活イベントを実施している			
2. お見合いなどの支援を行っている「倉敷結婚相談所」を運営している			
3. 結婚応援冊子「and[アンド]」を発行している			

婚活推進事業に関する詳しい内容を知りたい場合は下記 URL もしくは
右記 QR コードをご覧ください。

<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/konkatsu/>



問5. 結婚を希望する方の婚活を支援するために、倉敷市においては、どのような取組を実施・充実すべきと考えますか。【3つまでに○】

1. 婚活セミナーの開催
2. パートナーを探せる婚活イベントの開催
3. カウンセラーが婚活のアドバイスやお見合い調整等をするサービス
4. 婚活イベントやセミナー等、婚活情報を発信するメールマガジン、情報誌等の発行
5. 長時間労働の改善や夫婦が働き続けられるような職場環境の充実に向けた企業への啓発
6. 条件に合う相手を検索することができるデータマッチングシステムによるサービス
7. 新婚夫婦等が、協賛店等から優待サービス等が受けられるパスポートの発行
8. 結婚祝い金等の制度
9. 結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援
10. 民間による婚活サービス等を活用する
11. わからない
12. その他()

3. 妊娠・出産についてお尋ねします。

問6. あなたにとって理想とする子どもの数は何人ですか。【数字を記入】

※お子様がいる方も、現在のお子様的人数に関わらずお答えください。

※子どもがいなくても良いという方は「0人」としてお答えください。

理想の子どもの数 人

問7. 問6で記入した人数とした理由を教えてください。【該当するものすべてに○】

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 子どもが好きだから | 2. 子どもが多いと賑やかで楽しいから |
| 3. 親や地域が育児に協力してくれるから | 4. 地域の子育て環境が整っているから |
| 5. 子どもは老後の支えとなるから | 6. 子どもを持つと周囲から認められるから |
| 7. 子どもは社会の支えとなるから | 8. パートナーや親が望むから |
| 9. 育児をする心理的、肉体的な余裕があるから | 10. 収入に余裕があるから |
| 11. 子育てや教育にお金がかかるから | 12. 自分の仕事に差し支えるから |
| 13. 育児の心理的、肉体的な負担に耐えられないから | 14. 年齢が高いから |
| 15. 子どもをのびのび育てる社会環境でないから | 16. 家が狭いから |
| 17. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから | 18. 健康上の理由から |
| 19. 家事・育児の協力者がいないから | 20. 収入が不安定だから |
| 21. 今いる子どもに手間がかかるから | 22. 保育所などの預け先がないから |
| 23. 将来の仕事に不安があるから | 24. 子どもに興味がないから |
| 25. 特に理由はなく、なんとなく | 26. その他() |

問8. 妊娠・出産支援として、倉敷市においては、どのような取組を実施・充実するべきと考えますか。
【3つまでに〇】

1. 出産前の育児講座やセミナーの実施
2. 妊娠・出産に関する悩みを相談できる場所の整備
3. 出産を控えた親たちが気軽に集い、交流できる場所の整備
4. 妊娠・出産に関して、利用できるサービスの情報提供
5. 不妊治療費用の負担を軽減するための経済的支援
6. 妊婦の健康診査費用や分娩費用の負担を軽減するための経済的支援
7. 妊娠期間中の家事や育児の負担を軽減するための支援
8. 産後の家事や育児の負担を軽減するための支援
9. 産婦人科など出産のための施設の増
10. 健康診査、通院等に係る移動補助サービス(タクシーの無料送迎、公共交通等の費用助成など)
11. 長時間労働の改善や出産後も働き続けられるような職場環境の充実に向けた企業への啓発
12. わからない
13. その他()

4. 子育てについてお尋ねします。

問9. 子育て支援の取組として、倉敷市においては、どのような取組を実施・充実するべきと考えますか。【3つまでに〇】

1. 保育所、幼稚園、認定こども園の整備や施設の充実
2. 保育所、幼稚園、認定こども園の利用料の軽減
3. 小学校就学前の教育内容の充実
4. 小学校・中学校における教育内容や教育環境の充実・整備
5. 保育や病児対応、放課後児童クラブなどの整備・充実
6. 診療所や病院、医療環境の整備・充実
7. 子どもの遊び場の整備・充実
8. 山や川など自然の中で子どもを育てることができる環境の整備・充実
9. 歴史・芸術・文化などを体感しながら子どもを育てることができる環境の整備・充実
10. 子育てを地域で見守るコミュニティづくりの推進
11. 子育てに関する相談、サポート体制の充実、育児セミナーなどの開催
12. 長時間労働の改善、有給休暇の取得促進など育児時間の確保に向けた企業への啓発
13. 子どもの人数に応じた経済的な支援
14. 育児や住宅に対する資金貸与や補助支援
15. わからない
16. その他()

問10. 倉敷市の子育て支援の取組として、知っている取組を教えてください。また、お子様がいる方は、利用したことがあるサービスについてもお答えください。【該当するものすべてに○】

	知っている	参加・利用したことがある	知らない
1. 妊娠・出産から子育て期の悩みやサービス利用についてなど、窓口や専用電話で保健師等の専門職が相談対応や情報提供を行う取組(妊婦・子育て相談ステーションすくすく)			
2. フリーダイヤルで子育てに関する様々な相談を受け、情報提供やアドバイスを行う取組(赤ちゃん相談ダイヤル)			
3. 生後4か月までの乳児がいる家庭に、絵本やお祝い品を持って訪問し、子育てに関する情報提供やアドバイスを行う取組(こんにちは赤ちゃん訪問)			
4. 子どもとのふれあい方、病気や予防接種、離乳食や子育て支援サービスなどの子育てに必要な情報や子育て仲間と出会える場を提供する取組(子育てはじめの一步教室など各種教室)			
5. 子ども(概ね0歳から3歳まで、又は、就学前)とその保護者が地域の施設に集まり、子ども同士や親同士の交流や仲間づくりを行う場を提供する取組(子育て広場、子育てサロン、地域子育て支援拠点など)			
6. 0歳から18歳までの子どもとその保護者が自由に来館でき、自由遊びやクラブ活動をするための取組(児童館)			
7. 材木・段ボール、工具などを準備し、大人が制限を加えることなく子どもたちが自由に遊ぶプレーパークを支援する取組(冒険遊び場)			
8. 育児の援助を行いたい会員が、援助を受けたい会員に対して、保育所・幼稚園への送迎や一時預かりなどの援助を有償で行う取組(倉敷ファミリー・サポート・センター)			
9. 市の窓口で保育所の入所相談や施設の案内などを行う取組(保育コンシェルジュ)			
10. 保育所での一時保育、休日保育や幼稚園での預かり保育			
11. 保護者が事情により、病気の乳幼児・小学生(小学6年生までが対象)の家庭保育が困難なときに一時預かりを行う取組(病児・病後児保育)			
12. 保護者が病気や冠婚葬祭などで、家庭での養育が一時的に困難となったとき、児童福祉施設で子どもを養育する取組(ショートステイ)			
13. 保護者や地域住民を対象に、家庭教育についての知識や情報を提供する取組(家庭教育学級)			
14. 自然体験・講座・催し物など家庭教育に関する情報を掲載した情報誌「パワフルキッズ」を作成するなど、親子の体験活動を充実させる取組(子どもセンター)			

アンケートへのご回答ありがとうございました。

9月20日(金曜日)までに、同封の返信用封筒にて、ご返信くださいますよう、よろしく願いたします。

結婚・出産・子育てに関する市民アンケート調査報告書

倉敷市 企画財政局企画財政部企画経営室

〒710-8565 倉敷市西中新田 640 番地

Tel 086-426-3055 Fax 086-426-5131